

事業実施の背景



令和4年度文化祭特別企画・・・コロナから地域のつながりを取り戻す！を合言葉に「超ご近所検定！半径数キロウルトラクイズ王決定戦」を対面・オンラインのハイブリッドで開催。大成功！

—地域実行委員と次年度作戦会議—
 ・楽しいイベントで、地域のつながり・助け合いを、さらに深めたい！
 ・若者の力で地域を明るくしたい！
 キーワード「縁」「ご近助」が浮上！
 令和5年度は縁日にしよう！

令和5年度 君津中央公民館文化祭特別企画 (令和5年11月2日実施)

100の縁をみつけよう！ きんじょ みんなでつくる “ご近助” 縁日



縁日からの新たな一歩

縁日からの継続参加ボランティアの力で新たな「ご近助事業」スタート！

地域の障がい者支援施設と連携した、助けあい・支えあい「あいあいカフェ」。施設のパン・お弁当とボランティアによるドリンクコーナーを楽しめるカフェ。ほぼ毎週木曜日、ロビーで開催中！



ボランティアがサポーターになることで障がいのある人も参加しやすい事業もスタート。令和5年度はダンス、令和6年度は運動とモノづくりに挑戦！



—縁日の目的—

地域の助けあい・支えあいの縁を実感する行事を通じて、地域のつながりの再生・創造の契機とする！

—縁日の概要—

中高生&大人計約50名のボランティアで、館内に射的、鬼のまと当てなど手作り屋台が並ぶ縁日を再現。

地域の神社からお借りしたたくさんの提灯で館内全体をライトアップ。舞台では地域のお囃子保存会数連によるお囃子を実演。

「地域のお祭り展示」で地域のPRも。フードバンク、ミニ子ども食堂も開催。予算ほぼゼロ。スタッフの青ハッピーもゴミ袋で手作り！

—縁日、してみたら—

3時間で約800名来場。縁日の収益とフードバンクは社会福祉協議会に寄付し「小さなご近助」実現！

地域の人も大喜び。ボランティアメンバーから「また何かいろいろやってみたい」と声があがり、縁日から新たな一歩が始動！

みんなのこえ

地域・ボランティアから喜びの声多数。「コロナで活動終了も考えたけど、元気を取り戻せた」と、お囃子保存会から活動復活の声も。

せいか

縁日大成功！多くの若者に身近な地域参加への契機を提供でき、新しい事業への発展も見られた。…けど…「かだい」に続く…

かだい

…でも、まだ一番の目的である「地域のつながりの再生・創造」の入口に立ったばかり。「本当の成果」に向けて、新たな挑戦が必要。

これから

縁日は翌令和6年第2回目の実施&成功でひと区切り。令和7年は、また新たな企画で地域のつながりの再生・創造にチャレンジ中！

